

SNSがトラブルの きっかけに

SNSは便利なコミュニケーションツールですが、様々な消費者トラブルのきっかけになることもあります。
SNS上の広告やSNSで知り合った相手の誘いから被害にあってしまう場合があります。

「就活塾の無料お試し」に誘われて、オンラインで受講した。役に立つと思えなかったため、試しだけで終わりにしようと思った。講義後、突然20万円の受講契約を勧誘された。就活の大きさをしてこく説明され、断り切れずに電子サインしてしまった。

無料だと聞いていたのに...

ケース2

SNSで知り合った人に就活の話をしたら、「就活塾の無料お試し」に誘われて、オンラインで受講した。役に立つと思えなかったため、試しだけで終わりにしようと思った。講義後、突然20万円の受講契約を勧誘された。就活の大きさをしてこく説明され、断り切れずに電子サインしてしまった。



広告に騙されないで!

ケース1

「スマホで月100万円稼げる」というSNSの広告を見てサイトにアクセスし、1万円で購入した。すると業者から電話があり、「30万円のサポートプランを追加すれば収益が上がる」と言われた。「お金がない」と断ると、「消費者金融から借りても、必ず稼げるからすぐに返せる」と長時間説得された。

消費者金融から借りて支払った。指示通り作業したが儲からない。借金だけが残ってしまった。

トラブル防止のポイント

きっぱり断ろう!

将来への不安をあおられたり、甘い言葉で勧誘される場合があります。必要がないと思う契約は、しつこく説明されても、きっぱり断りましょう。

気を付けましょう

スマホ画面で見る広告は、紙の広告に比べ、スクロールやクリックによる説明が多く、重要な注意書きがどこに書いてあるのかわかりにくいものです。

SNS上の広告をきっかけとして、偽サイトへの誘導にも気を付けてみましょう。広告の隅々まで確認する注意深さが必要です。

個人情報は教えない

個人情報が悪用されるかもしれません。個人情報は一度送ってしまったと、取り戻すことはできません。身分証明書の情報を送るよう求められても絶対に応じないようにしましょう。

消費者トラブルに関する相談について、解決のお手伝いをします。相談は無料です。

問 下妻市消費生活センター

☎ (44) 8632 FAX (44) 9370

令和5年度 図上訓練を実施

2月4日、大規模災害を想定し、図上訓練を実施しました。

図上訓練とは、地図を用いて地域で大きな災害が発生する事態を想定し、その被害を最小限に抑えるために、とるべき行動を訓練進行役の指示のもと、シミュレーションする効果的かつ効率的な訓練のことです。

従来のシナリオ通りに実施する訓練とは異なり、参加者が災害発生時にとるべき行動を自ら考えて、最善の行動を導き出す必要があり、有事の際もその経験を基に迅速な初動対応ができるようになるため、高い効果が得られる訓練です。

今回は、「大雨による河川氾濫の危険」という想定で訓練が進められ、災害対策本部の設置や避難指示の発令、避難所開設と刻々と変わる状況に対応する訓練となりました。

今後もさまざまな訓練を重ね、いつ発生するかわからない災害に備えていかなくてはなりません。



災害箇所を地図に示し状況図を作成



災害対策本部会議の様子



アプリを使い情報を共有



災害情報の収集・分析



ホワイトボードを使い情報共有